第6回　超学際移動イノベーションシンポジウム

17:05～17:50 ポスターセッション

	研究科	学年	名前	ポスタータイトル
1	環境学研究科	D1	佐部利魁人	The Life Cycle of a Cumulonimbus Cloud Using Weather Radar and Camera
2	情報学研究科	D1	二階堂沙耶	脈波信号に基づく顔皮膚色変化が人工エージェントの人間らしさ知覚に与える影響
3	工学研究科	M2	Kim Teahyeong	大腸内視鏡挿入を支える単眼深度推定に基づく先端角度自動制御
4	工学研究科	D1	宮地佑樹	動的コストマップとMPCを用いた歩行支援ロボットの同伴と衝突回避
5	工学研究科	M1	足立瑶太	DNAデータストレージデバイス
6	工学研究科	D2	相川雄也	点群地図を用いた空間の3Dモデル自動生成
7	情報学研究科	M2	水野佑佳	「らしくない」と言われたら、自己の認識は変化するのか ―ジェンダーと能力の評価の比較―
8	情報学研究科	D1	黄文蓮	イメージスキーマを活用した日本語多義動詞の学習支援に関する研究
9	工学研究科	M1	伊藤優羽太	高速原子ビーム源内の陽極本数と位置の変更による長寿命化の検討
10	人文学研究科	M1	本地みなも	Realism in Japanese Modern Mysteries
11	情報学研究科	M1	李星澤	Pneumatically Programmable Surface for Targeted Friction Control
12	情報学研究科	M2	飯田健司	機械翻訳に関する倫理的課題の整理
13	工学研究科	M1	三津目凌也	3自由度球面モータに関する研究
14	工学研究科	D2	加田愛貴	ロボットが人をさりげなく誘導する研究 ～ロボット工学と人文社会科学の融合～
15	人文学研究科	M1	若林明日香	『狭衣物語』飛鳥井女君の研究
16	工学研究科	D1	Wang Renwei	機械学習を用いた超音速ジェット騒音の機構解明
17	工学研究科	M1	松本　亘平	環境情報を用いたユーザ嗜好に紐づく知識拡張に関する研究
18	工学研究科	M1	佐々葵	生成AIを用いた主観的地域情報収集基盤
19	情報学研究科	D1	森田嵩基	プラスチック光ファイバを用いた直接画像伝送による撮像
20	工学研究科	M1	岩田明日翔	発電用タービンの高効率化および安定化に向けた シール部流体力の高速高精度解析手法の開発
21	法学研究科	D1	大房歩	日本海軍の総力戦政策と南進政策、1935-1937年
22	情報学研究科	D3	小松優治	対称性を用いたマルコフ連鎖のモデル圧縮
23	法学研究科	D3	倉田佑一	情報社会における個人の自律　関係的アプローチからの再考
24	経済学研究科	D3	杉山隼輔	貧困の連鎖を断ち切る鍵は何か？ ― 開発途上国の教育投資と経済発展 ―
25	経済学研究科	D1	森風人	ネット通販時代の租税競争―税率を決める順番は重要か？―
26	人文学研究科	M1	平野乃生	プロレタリア文化運動への検閲
27	人文学研究科	D2	渡邉菜月	文学は社会をいかに映すのか ―ジョルジュ・サンドの視点から―
28	情報学研究科	D2	澤田桂都	コンピュータ上での人の音楽活動の再現 ～作曲・鑑賞・演奏の3つの観点より～
29	人文学研究科	M2	松永七虹	バラバラになった平安時代の和歌集をデジタルでつなぎ直す ―『後撰和歌集』白河切とTEI/XML―
30	工学研究科	M2	近田海斗	流体干渉を利用した省エネルギーな隊列移動：無限次元システム制御からのアプローチ
31	情報学研究科	M2	Tang Wenqui	DeSRPA: Decoupled Speech Role-Playing Agent via Inference-Time Intervention
32	工学研究科	D1	髙木峻	スポーツイベントにおけるチケット販売最適化に関する研究
33	法学研究科	M1	廖鳴岐	AI分野における非水平型企業結合の競争法上の課題
34	法学研究科	M2	石川民	日本・ヨーロッパ社会保障財源の比較に関する論点および研究動向 ―租税代替化を中心に―
35	人文学研究科	D2	楊延蘭	「ながら」構文の多義性について
36	環境学研究科	M1	小松真子	自動運転タクシーをどう活用すれば環境が良くなるのか。
37	人文学研究科	M2	松本優	日本語の名詞(句)を分類する－指示詞コソアとの関連から－